

第4回第2期豊川市スポーツ振興計画策定委員会 議事概要

■日 時 令和2年2月4日（火）午後1時30分～午後3時40分

■場 所 音羽文化ホール大会議室（3階）

■出席委員	元豊川市立南部中学校 校長	伊藤 博之
	豊川市スポーツ推進委員会 委員長	柴田 功己
	豊川市体育協会 理事長	浅野 博徳
	豊川市スポーツ少年団 本部長	関口 龍一
	総合型地域スポーツクラブわすぽ一宮 会長	荻野 宏子
	豊川市社会福祉協議会 地域福祉課長	小林 弘行
	豊川市体育協会 事務局長	北国 太郎
	豊川市スポーツ推進委員会 副委員長	神谷 美也子
■欠席委員	豊川市体育振興会連絡協議会 会長	小川 豊次
	豊川市立小中学校長会 会長	小野 清隆

■会議要旨

事務局より資料確認

1. あいさつ

伊藤委員長

令和2年になり、いよいよ東京オリンピックの年となったが、最近
はコロナウイルスが問題となっている。そうした状況の中で、昔学習
した行動体力と防衛体力のうちの防衛体力が重要であると思った。防
衛体力とは適切な栄養をとり、運動を行って、免疫力を上げて体力を
つけていくということであり、病気にならない体づくりや病気になっ
ても耐えられる体づくりが求められている。本計画をもとに豊川市民
がしっかりと運動をして、ウイルスなどにも耐えられる体をつくる際
の指針になると良い。

2. 議題

（1）パブリックコメントの結果報告について

事務局

資料に基づき説明。

伊藤委員長

事務局の説明に質問や意見はあるか。

小林委員

プールに関する意見の多さに驚いた。夏休みに子ども達が市民プー
ルに行く姿をよくみかけ、近隣の子ども達に限られるかもしれないが、
子ども達にとって身近で安全な場所として市民プールが使用されてい
たと感じていた。今後は小坂井 B&G 海洋センターを中心にしていくと

いうことで、PR をして利用を促進していけば良いと感じた。

伊藤委員長 その他に意見はあるか。ないようであれば議題（１）について、事務局からの提案通り、承認するということでよいか。

（一同承認）

（２）第２期豊川市スポーツ振興計画最終案について

事務局 資料に基づき説明。

伊藤委員長 事務局の説明に質問や意見はあるか。

関口委員 資料３の３４頁の「競技スポーツの推進」の中に「自立的な運営や指導者の育成などを引き続き支援します。」とあるが、具体的にはどのような支援を考えているのか。

事務局 本日配布させていただきました「第２期豊川市スポーツ振興計画に関する意見」（策定委員からの事前提出）にありますように体育協会などスポーツ団体への財政的な支援を行うとともに、スポーツ教室や研修を開催して指導者の育成に努めていく。こうしたことを通して、自立的な運営や指導者の育成にあたりたいと思います。

伊藤委員長 コニカミノルタや東海理化学の野球部が指導者の指導に当たっていると聞くが、指導者の育成は非常に難しいと思う。サッカーの場合はどうか。

関口委員 サッカーの場合は組織がしっかりしており、日本サッカー協会を頂点として指導者の資格取得も非常に厳しく、小学生のレベルでもＤ級ライセンスを保持した監督・コーチがいないと大会に出場できない。また、Ｃ級ライセンスになると、４年間で４０ポイント以上を取得しなければ更新ができない。各競技団体でも、こうした取組があると思うが、市としてどのようなバックアップがあるのかと思い、質問した。

伊藤委員長 サッカーはしっかりした組織だが、市としては指導者育成のため、トップアスリートを呼んだり、コーチングの研修をしたりする配慮が必要だと思う。他に意見はあるか。

神谷委員 みなさんの意見を反映してつくられているので良いと思う。

北国委員 関口委員が言われたが、国の動きが曖昧で、金銭的なものや資格的なものが多くなっており、指導者としての活動が難しくなっていると思う。愛知県は「総合型地域スポーツクラブの指導者は資格がなければ、質の向上につながらない」と言っているが、総合型地域スポーツクラブは低コストで運営しているため、指導者の認定費用は自腹となるので、負担が増えてしまう。そのあたりを市が面倒みてくれるとあ

りがたいと思う。

34頁の地域スポーツの推進で、体育振興会の活動とスポーツ推進委員の活動が総合型地域スポーツクラブのそれぞれの活動がうまく表現できていないと思う。大きな骨子は総合型地域スポーツクラブもスポーツ推進委員も同じであるが、活動の内容が異なる。よく読めばわかるが、具体的な案を示してはどうかと思う。地域でつくりあげていくのが総合型地域スポーツクラブであるということを書いた方が良いと思った。

伊藤委員長

目指すところは豊川市民が地域や校区でスポーツに親しむことだが、それぞれの団体で実施していると思う。そういうことであれば、このままの表記で良いと思う。事務局の考えはどうか。

事務局

総合型地域スポーツクラブは地域がつくりあげていくものであると思っている。また、実際の取組においても様々なスポーツ関係団体の方と交流しながら、つくりあげていくことが大切であり、そうした中で人材育成もできると考えている。8頁で、総合型地域スポーツクラブについて説明しているので、その部分も市民には読んでいただければと思う。

小林委員

全体的には良く練られた計画ができたと思う。31頁の「方策③ 高齢者・障害者がスポーツに親しむ機会の創出」で、前回の策定委員会で意見を出した内容が反映されているため、私としては満足している。

荻野委員

北国委員が言われたが、総合型地域スポーツクラブは地域でつくりあげていくということであるが、総合型地域スポーツクラブと地域の体育振興会やスポーツ推進委員の活動の記載がどこか空回りしている感じがする。

柴田副委員長

資料5の61頁の真ん中あたりに受動喫煙についての意見がある。この意見を読んで、風向き次第でトレーニングジム室にたばこの煙が入っていくことを初めて知った。すぐに場所の移動などをお願いしたいと思う。

事務局

受動喫煙については、以前から様々な意見を受けていた。ただし、喫煙者の権利もあり、また世間のニーズや考え方が変化していく中で、健康増進法という法律が昨年の夏に改正されている。その中で望まない受動喫煙を防ぐことを趣旨としており、施設管理者はその施設の管理をしているか問われるようになってきた。法律は来年度の4月1日に完全施行される予定となっており、それに合わせて本市の体育施設も受動喫煙防止対策を検討していた。スポーツ関係団体にはまだ周知徹底できていないが、4月の完全施行を1ヶ月前倒して、3月1日

から本市の体育施設においても喫煙所を移動したり、敷地内禁煙などを徹底していききたいと思う。総合体育館については、屋外トイレの横に喫煙所を設けて、分煙を徹底していききたいと思う。その他の施設についても、対策を考えているので、ホームページや施設内での看板設置などによって周知徹底をしていききたいと思う。

浅野委員

アンケートの自由意見の中でウォーキングコースとプールの意見が多い印象である。ウォーキングコースでは、照明などの難しい面もあると思うが、設備について案を示していただいて、広報等で発表していただいたら、利用者も増えるのではないかなと思う。

プールについては現在、真剣に取り組んでいただいているので、自由意見にあるような希望に少しでも沿えるような方向に近づいていただけたらと思う。

伊藤委員長

ウォーキングコースは市も整備をしている。

プールの件は難しい問題ではあるが、民間のトレーニングジムの午前中は高齢者が多く、そこにはスタジオやマシンがあったり、風呂やジャグジー、サウナ付きのものがある。そうした施設が地域にできつつあり、それが時代の流れかなと思う。

事務局

計画書の16頁をご覧ください。アンケートの調査結果から今後してみたい、続けていきたいスポーツとして、ウォーキングが最も多くなっている。これを市としても重く受け止めており、様々な面からウォーキングを推奨していききたいと思う。特にウォーキングは気軽に、いつでもどこでも仲間と一緒にやりやすいスポーツであると思っている。資料3の37頁の「方策① スポーツ施設の工事・修繕」で豊川公園の改修、ウォーキングコースやランニングコースの整備について記載しているが、こうした施設整備のみならず、ソフト面でもウォーキングを推奨して、豊川市でスポーツ実施率が高まるようにしていきたいと思う。

伊藤委員長

その他に意見はあるか。ないようであれば、議題（2）について、事務局の提案通り承認するという事で良いか。

（一同承認）

（3）今後のスケジュールについて

事務局

資料に基づき説明。

伊藤委員長

事務局の説明に質問や意見はあるか。

ないようであれば、議題（3）について、事務局の提案通り承認するという事で良いか。

(一同承認)

伊藤委員長

本日、予定していた議題は以上となるが、なにか意見はあるか。ないようであれば、本日の議題は終了する。

本日の策定委員会をもって、第2期豊川市スポーツ振興計画最終案がまとまった。2月14日の教育委員会定例会への報告をもって発表となる。

計画策定において、1年にわたり、ご尽力いただいた委員に感謝する。

事務局

(各種事務連絡)

原田教育部長

あいさつ